



南条つ子

南条小学校だより

南条つ子は 進んで学ぶ子 R2.6.16 No.12

思いやりのある子
かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



○ 外国語教育（英語）

6年生の英語の授業内容『自分についてスピーチしよう。』です。

Step 1 例文

名前	I'm <u>Emily</u> .	私の名前は、 <u>エミリー</u> です。
出身地	I'm from <u>Singapore</u> .	私は、 <u>シンガポール</u> の出身です。
好きなもの・ことなど	I like <u>dogs</u> .	私は、 <u>犬</u> が好きです。
誕生日など	My birthday is <u>May 5th</u> .	私の誕生日は、 <u>5月5日</u> です。

- ・音声を聞いた後、声に出して読む
- ・下線部をわたしのプロフィール(人物紹介)に書き換え、声に出して読み、友達に伝える
- ・友達とプロフィール(人物紹介)を交換して、声に出して読む

Step 2 ヒント

I like pizza. <u>It's delicious</u> .	私はピザが好きです。 <u>それはおいしいです。</u>
I like basketball. <u>I can run fast</u> .	私はバスケットが好きです。 <u>私は速く走ることができます。</u>
I like music. I want to be a singer.	私は音楽が好きです。私は歌手になりたいです。

- ・ヒントを手がかりにして、プロフィール(人物紹介)をふくらませる(付け足す)

Step 3

始めのあいさつ Hi, everyone. おい(やあ)、みなさん。

終わりのあいさつ Thank you for listening. 聞いてくれてありがとう。

- ・始めのあいさつ、プロフィール(人物紹介)の内容、終わりのあいさつの順に、みんなの前で発表する

小学校では、こういう授業が行われています。福井県ではすでに先行実施をしていました。2020年から正式に、3・4年生では「外国語活動」という体験型の英語学習が年間35時間設定されます。聞くこと、話すこと(やり取り、発表)が中心で、いろいろな体験の中で「聞く力」「話す力」を養い、高学年の英語学習へつなげていきます。

5・6年生は、これまで中学生からだった「教科」としての英語が始まり、年間70時間の授業が設定され、成績がつくようになります。授業では実践的なやり取りに挑戦していきます。例えば、日付や時刻など日常生活についての情報を聞き取ったり、その場で考えて質問をしたり、質問に答えたり…。さまざまなやり取りを通して「聞く力」「話す力」をさらに伸ばしていきます。また、「聞く」「話す」だけでなく「読む」「書く」にもチャレンジし、4つの技能を使って自分の考え・気持ちを伝え合い、コミュニケーションの基礎を身につけていきます。

○ 小学校での漢字学習 「学年別漢字配当表」

学校教育で勉強する漢字を「常用漢字」と言い、全部で2136字あります。その内、小学校で※1026字(「教育漢字」と言います)、中学校で残りの1110字を習います。

※小学校で習う(教育)漢字の数は、1958年から881字、1977年から996字、1989年から1006字、2020年からは1026字です。

新しい学習指導要領で、小学校で学習する漢字の数は、これまでより20字増えました。増えた漢字は、都道府県名に使われている漢字「茨 媛 岡 潟 岐 熊 香 佐 埼 崎 滋 鹿 縄 井 沖 栃 奈 梨 阪 阜」です。これら20字すべてを4年生で習うことになりました。(移行期間としてすでに、2018年度の4年生から習っています。)その理由は、(前から指摘がありましたが、)4年生の社会の時間に都道府県の名前を学習するのに、その漢字を習っていないのはおかしいからということでしょう。今後は、4年生で、47都道府県すべての名前を漢字で書いたり読んだりすることが、確実にできるようになることが要求されます。

また、学年ごとに習う漢字が「学年別漢字配当表」で決められており、2020年からは、1年生は80字、2年生は160字、3年生は200字、4年生は202字、5年生は193字、6年生は191字となっています。31年ぶりに変わりました。

<「学年別漢字配当表」の変更内容>

【1～3年生】 これまでと同じ

【4年生】 5年生から4字入る 賀、群、徳、富 6年生から1字入る 城
中学校から20字入る

茨、媛、岡、潟、岐、熊、香、佐、埼、崎、滋、鹿、縄、井、沖、
栃、奈、梨、阪、阜

5・6年生に23字出る これまで200字→202字(2字の増加)

【5年生】 4年生から21字入る

囿、紀、喜、救、型、航、告、殺、士、史、象、賞、貯、停、堂、
得、毒、費、粉、脈、歴

4・6年生に13字出る これまで185字→193字(8字の増加)

【6年生】 4年生から2字入る 胃、腸

5年生から9字入る 恩、券、承、舌、銭、退、敵、俵、預

4年生に1字出る これまで181字→191字(10字の増加)

今回の変更により、4～6年生の漢字学習が今までより大変になりました。(特に4年生が大変です。)繰り返し漢字練習を行うことで、しっかり覚え、使えるようになります。

【ミニ知識: 名前に使える文字 3101字】

名前に使うことができる文字は、「常用漢字」の2136字、「人名用漢字」の863字、「ひらがな(あ～わ、を、んの46字、旧字のみ、ゑの2字、繰り返しを表すゝ、ゞの2字)」の50字、「カタカナ(ア～ワ、ヲ、ン)の46字、旧字のキ、エの2字、繰り返しを表すヽ、ヾの2字)」の50字、「長音記号(ー)」の1字、「繰り返し記号(々)」の1字の全部で3101字です。ただし、数字(123...)やアルファベット(ABC...)は、本名には使うことができません。また、漢字の読み方には、学校で習う読み方以外にも、自由な読みませ方ができます。そのため、本来の読み方とは全く違う読みませ方をして、簡単には読むことができない名前が増えてきました。

